

G-Suite for Education について

10月19日付 教育長名 文書

「市立小学校の児童への Google アカウントの配布について」 解説

本市では、文部科学省が打ち出した「GIGA スクール構想」に基づき、児童生徒への一人一台タブレット端末の整備を進めています。

GIGA(Global and Innovation Gateway for All)スクール構想【文部科学省】

…1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを整備し、創造性を育む教育を実現するための構想です。

- (1) 児童生徒1人1台端末の整備
- (2) 学校への ICT 支援員等の配置
- (3) オンライン学習に必要な通信環境の整備
- (4) 在宅で端末を活用した学習が可能な、動作環境の実現

近江八幡市では、年内を目標に、タブレット、タブレット用保管庫、高速通信環境の整備を進めています。

整備に先立ち、準備を進めてきた Google アカウントの登録が完了し、「G-Suite for Education」が利用できるようになりました。

Google アカウント

…インターネット上で Google が提供するサービスを利用するための会員番号です。

「@omihachiman.ed.jp」の教育委員会が管理する教育用のアカウントが配布されます。

G-Suite for Education

…Google が提供する、インターネット上で利用する教育用ソフトです。利用できるアプリケーションは多数ありますが、当面は、中でも『 Classroom 』を活用した、簡単な課題や質問のやり取りを想定しています。

Classroom

…G-Suite for Education の機能の一つで、インターネット上に「 クラス 」というグループを作り、その中で、課題や文書、メッセージなどをやり取りするアプリケーションです。

今後、学校の授業の中での様々な学習への利用だけでなく、新型コロナウイルスの感染拡大で再び臨時休業となった際の学習支援や先生と児童のコミュニケーションへの活用も視野に入れています。

【想定される・できるようになる使い方の例】 ※すぐに行っていくものではありません

○アンケート機能を利用し、簡単な課題や質問のやり取りをする。朝の健康観察をインターネット上で行う。

○メッセージ・掲示板機能を利用し、児童から学習・生活上の質問・相談を受ける。

○紙媒体では費用がかさむ資料や配布物について、電子ファイルで配信を行う。

○授業の動画を限定配信し、家庭での自学自習を支援する。

○ビデオ通話機能を利用し、オンラインで朝の会や授業、質問コーナーなどに活用する。

Googleアカウント及びパスワードの管理について

(1) 学校で使用方法についての指導を行った後に配布します。(学級により日程が異なります)

【アカウント配布の流れ】

①「市立小学校の児童への Google アカウントの配布について」の配布 (教育長名 10 月 19 日付)



②コンピュータ室のパソコンを使って、児童に説明・配布(各学級毎に日程が異なります)

説明内容:ログインの方法、簡単な問題の提出(返信)方法、アカウント利用のルール



③担任から児童に、各家庭から提出(返信)する問題を配信



④各家庭の端末からログインし、③で配信した問題を提出(返信) <各家庭>



⑤アカウント配布について、保護者アンケートを提出 <各家庭 → 担任>

各家庭の実施状況について把握するためのものです。ご協力をお願いします。

(2) アカウント及びパスワードの管理は、保護者と児童で行ってください。

(3) 学校での指導・支援をスムーズに行うため、パスワードの変更は原則行いません。

(4) 他の人にパスワードを教えないようにしましょう。

児童が持ち帰りますアカウントとパスワードが書かれたプリントは大切に保管していただきますようにお願いします。また、運用に当たり教育委員会や学校で児童用アカウントの管理を行いますので、勝手にパスワードを変更することのないようにお願いします。

(6) 学習以外での使用を禁止します。

Google は、多くのアプリケーションを提供しています。児童用アカウントでは利用できないもの、教育委員会の管理で制御されているもの、児童が自由に利用できるものがあります。担任から指示された方法や学習以外の目的で使わないように学校で指導します。

G-Suite for Education運用の目的と方法 (「近江八幡市立学校運用規程」より)

近江八幡市では、インターネットを活用した学習を推進するにあたり「近江八幡市立学校におけるインターネット利用に関する運用規定」を定め、その下に「G-Suite for Education運用規定」も決めました。規定の中で、G-Suite for Education の運用の目的と方法について各校より保護者に伝えることを定めています。

利用目的 授業での活用とともに、児童・生徒及び保護者との繋がりを作ることを目的とし、G-suite for Education を利用します。学校からの情報発信の場の一つとして活用するとともに、長期休業期間等における児童・生徒及び保護者との連携や、家庭学習の支援の充実を図るために活用します。

授業での活用

… 各家庭の端末での利用とは別に、一人1台タブレットの活用により、学校での授業中にも G-Suite を使うことがあります。また、今後、臨時的休業等により、オンラインでの学習が必要となった場合、G-Suite を活用した学習を「授業」として扱うことも考えられます。

今後、今回の新型コロナウイルスによる臨時休業のような状況下での活用を想定したものであり、従来の電話連絡や家庭訪問、手紙のポストイン等の方法に換わるものではありません。

アカウント 教育委員会が発行・管理する専用のアカウントを使用し、その利用期間は近江八幡市立学校在籍の間とします。学校の管理・指導の下で使用し、学校での活動と関係のない、個人的な目的での使用は禁止します。

中学校卒業まで、市内で転校があった場合も引き続き使用します。校種や学年の違いで、使用するアプリケーションや運用方法は異なります。Google のアカウントはメールアドレスになります。メールアドレスを入力する会員登録やダウンロード、ホームページの利用などができてしまう可能性があります。個人的な目的で使用しないようにお願いします。

運用方法 教材の配布やアンケートの配布・集計などを行うことがあります。利用できる環境のない児童・生徒に対しては、校内において学校所有の端末を利用するなど、不利益が生じないようにします。

インターネット環境について G-suite for Education の運用開始は、各家庭の端末の購入やインターネット環境の整備を求めるものではありません。インターネット環境の差による不利益を生じさせるものではありません。

端末利用に関する費用の負担 端末利用にあたっては、各家庭の既存の端末及びネットワーク環境を利用するものとします。別に料金が発生した場合においても、その費用は各家庭が負担するものとします。

各家庭での G-Suite の利用をお願いする場合も、家庭にインターネット環境があり、利用する意思がある場合に限り、現時点で、全ての家庭に対して、インターネット環境の整備を求めることや、G-Suite の利用を強制するものではありません。従来の方法やそれに代わる方法で、不利益が生じないようにします。よって、各家庭の判断で端末の準備やネットワーク環境の整備をされた場合についても、補助等はありません。

情報モラル 利用にあたっては、従来の生徒指導・生活指導の観点から、次の内容について必要な指導を行い、一部その機能を制限します。

全ての機能にシステム上の制限をかけることができません。利用にあたっては学校生活と同様、問題行動や、法令・規約に反する行為が無いように必要な指導を行います。

(2)教職員と児童・生徒の情報交換の場とし、児童・生徒同士のやりとりは行いません。

メールやビデオ通話、Classroom内のメッセージ機能などを使って、児童同士でやり取りはしません。

(3)受信したものについて許可なく印刷・画像の保存・ダウンロード等に行いません。在籍する児童・生徒及び保護者以外が閲覧できる場所への転載や、法令・情報モラルに反する行為は厳禁とします。

各家庭・児童が受け取ったファイル等について、(1)個人での学習以外の目的で印刷する、(2)端末内や外付けの保存機器等に保存する、(3)利用者である教職員・児童・保護者以外が見られる場所に転載することは、全て著作権法に反する行為になりますので厳禁とします。

サポート G-suite for Education及び Classroom の設定・利用方法については、担任を通じて学校が連絡を受け、校内の管理担当者が対応します。

設定や利用の方法で分からないことがありましたら、担任までご質問ください。必要に応じて、校内の管理担当者が対応させていただきます。

情報発信の正確性・有用性 Classroom によって情報を発信した場合においても、児童・生徒及び保護者に対して周知された状況を保証されるものではありません。公式な発表は、学校ホームページ等で情報発信するものとします。

Classroom のみを周知の方法とすることはありません。公式な発表は学校ホームページで発信されるものとします。

また、発信・配信される場合には、先に発信・配信されることを伝達した上で行うものとします。

利用方法の拡充 今後、各家庭のインターネット環境や学校のICT環境整備の状況によっては、利用方法の拡充の可能性も考えられます。

現在、近江八幡市では、国のGIGAスクール構想に基づき、一人1台タブレット端末の整備を進めると同時に、各家庭にご協力をいただきながら、家庭のインターネット環境に関する調査を進めているところです。

国は、以前からICTを活用した教育の充実化を進めており、GIGA スクール構想を進めてきていましたが、今回の新型コロナウイルス感染拡大予防のための休校措置を受け、オンラインでの授業や、インターネットを利用した家庭学習支援拡大の流れが速まっている状況です。

今後、国や県、市の補助等により、各家庭や学校のインターネット環境・ICT環境の整備が進んでいった場合、利用する場面や利用する機能等が増えていくことが考えられます。